

# 【 第7回 女子ユース世界選手権 】

2018年8月7日～19日

開催国：ポーランド・都市：キエルツェ

## 試合結果報告 8月7日（火）

JAPAN	VS	NED(オランダ)
14	前半	16
16	後半	17
	第一延長	
	第二延長	
30	合計	33

### 個人得点

No.	名 前	前半	後半	合 計
1	千葉 夏希			0
2	橋口 和佳奈	—	—	—
4	辻野 桃香			0
5	阿部 美幸	2	3	5
6	伊藤 愛莉	4	1	5
7	服部 沙也加			0
9	安田 つぐみ			0
10	岡田 彩愛	6	7	13
12	榎 真菜	—	—	—
13	抜水 うらら			0
14	平野 宗香	1		1
15	谷藤 悠	1		1
16	柿添 まどか			0
17	紅林 詩乃		1	1
18	江本 ひかる			0
19	宇治村 唯		1	1
20	守屋 葵		1	1
21	上田 遥歌		2	2
	合計	14	16	30

### 戦評

日本の初戦の相手はオランダ。試合開始早々オランダNo.4に7mTを取られ、きっちりと決められるが、日本はすぐに岡田のカットインで同点とする。その後、伊藤のミドル、岡田のカットイン、阿部の1対1などで一進一退の攻防が続くが、23分日本が13-12とこの試合初めてリードをする。その後もDFでオランダのミスを誘い、14-12と点差を広げた。しかし、ここから日本は攻撃でミスが連発し、オランダに4連取されて前半を終える。

ハーフタイムでDFの修正と、7人攻撃の確認をして後半に臨んだ。後半早々、日本は退場者を出して点差を広げられる。早く追いつきたい日本は8分17-21とされた所で、紅林を投入し7人攻撃を仕掛ける。しかし、7人攻撃は決まるが、オランダにすぐ点数を決められるという苦しい展開が続いた。何とか食らいつき、24分宇治村のサイドで27-28と1点差まで詰めよる。しかし、残り4分30秒にノーマークを作るもシュートが決まらず、相手にシュートを決められてしまう。何とか守屋のサイドで1点返すがタイムアップ、30-33で惜敗した。バックプレイヤーの岡田、伊藤、阿部の3人が果敢に攻めにいったが一步及ばず悔しい結果となった。

この試合の日本のMVPは13得点を挙げた岡田が獲得した。

報告記入者：

安藤 希沙